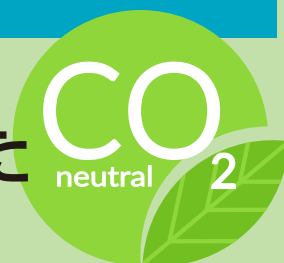


カーボンゼロ 講習会：脱炭素社会の実現に向けた 建築の取り組み



地球温暖化に伴って世界レベルの異常気象・気象災害が生じるなか、2020年、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする宣言を行いました。

建築物の利用にともなう温暖化ガスの排出量は、日本の排出量全体の約3割を占めると言われています。建築物関連の温暖化ガスを削減することは、カーボンゼロ目標を達成するための有効な手段です。

われわれ建築士事務所は温暖化ガス削減実現に対して、専門家としての重い職責を担っていることを再認識する必要があります。受講者の皆様が正しい知識に基づいて、建築における適切な脱炭素化促進に沿った業務が実現できることを目的として、本講習会を企画しました。

日時： 令和4(2022)年10月28日(金) 14:00～15:30

開催方法： ZoomウェビナーによるWebセミナー

※視聴の際はZoomを使用できる環境が必要となります。

視聴用のZoom URL、ID、パスワードは、お申し込み確認後にEメールでお送りします。

定員： 100名(先着順)

受講料： 会員(TARC会員を含む)：無料／非会員：2,000円

申込方法： ①会員(TARC会員を含む)の方

②非会員の方

スマートフォンでQRコードを読み込み、表示される登録フォームより、会員区分を「会員」として参加登録をしてください。

1) スマートフォンでQRコードを読み込み、表示される登録フォームより会員区分を「非会員」として参加登録の仮申し込みをして下さい。

確認後^{※1}、受講用Zoom URL等をEメール^{※2}でお送りします。

2) 仮申し込みの確認^{※1}ができた方から順に、受講料支払い手続きに関する案内メールをお送りします。メールの内容を確認し、支払い手続きをして下さい。

3) 入金の確認^{※1}ができた方から順に、受講用Zoom URL等をEメール^{※2}でお送りします。



(QRコードのクリックでも登録フォームが表示可能です。)

※1 確認には複数営業日かかる場合があります。

※2 差出人がno-reply@zoom.usになります。

申込期限： 令和4(2022)年10月24日(月)

※定員になり次第、受け付けを締め切ります。

建築CPD： 建築CPD情報提供制度認定プログラムとして申請予定。

※CPD認定のためには講習会を最初から最後まで受講する必要があります。

プログラム(予定)：

・東京都講演

(1) ゼロエミッション東京戦略と環境確保条例の改正

(菅原 久美子 東京都環境局気候変動対策部 課長代理(建築物担当))

(2) 建築物省エネ法等の改正

(石川 康真 東京都都市整備局市街地建築部建築企画課 統括課長代理(建築物省エネ担当))

脱炭素社会の実現に向けた建築物省エネ法等の改正と並行し、東京都ではカーボンハーフ実現に向けた環境確保条例制度の改正に向けた手続を進めています。2050年の東京の姿を形作る新築建築物に係る環境施策についてお伝えします。

・大成建設グループの脱炭素へ向けた取り組み

(豊村 裕 大成建設株式会社 サステナビリティ経営推進本部 カーボンニュートラル推進部 計画室)

世界的に直面している気候変動問題の中でも特に喫緊の課題である「脱炭素分野」において、大成建設グループとして掲げた目標に対する具体的な取り組み・脱炭素に寄与する新技術について紹介します。

問い合わせ： (一社)東京都建築士事務所協会 担当：引地

Tel. 03-3203-2601 E-mail: jimu19@taaf.jp